

令和 4 年 5 月 2 0 日

滝沢市議会議長 日向 清一 様

会 派 名 滝政会  
代表者名 稲荷場 裕

政務活動（調査研究・~~研修~~・~~要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第 9 条に規定する使途基準に基づき、政務活動（調査研究・~~研修~~・~~要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

- 1 期日  
令和 4 年 4 月 21 日（木） から 令和 4 年 4 月 22 日（金） まで
- 2 活動場所  
① 岩手県久慈市役所
- 3 参加者  
稲荷場裕、日向清一、角掛邦彦、井上仁
- 4 活動内容  
別紙のとおり

# 政務活動シート

調査主体: 滝政会

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ 研修 ・ 要請陳情等
<b>活動の理由 及び その目的</b>	「タブレット端末の活用について」 ・ 予算審査、決算審査等での活用方法 ・ 政務活動等での活用方法 ・ オンライン会議等の活用状況 ・ タブレット端末導入の成果と課題 の調査研究を行うものである。
<b>活動概要</b>	● 実施日 令和4年4月21日(木)～令和4年4月22日(金)  ● 場所 岩手県久慈市(4月21日(木)～4月22日(金))  ● 内容 1日目 久慈市議会 視察のテーマ タブレット端末の運用・活用について 2日目 (会派)自民クラブ 懇談のテーマ 議会、会派、議員として利用実態と今後の課題について
<b>活動成果</b>	● 特記事項 岩手県久慈市 タブレット端末やパソコンの導入、議会活用が先進的な久慈市議会であったが、滝沢市議会と違い機種は個人の選択による物で利用状況に自由度が高いという点が特徴的であった。  ● 所感等 久慈市議会に於ける実際のタブレット端末等の利用状況を視察した。 その結果、機器活用の為の先進的な取り組み事例を学ぶことができた。具体的な共有ソフトであったり実際の災害時での活用方法等は、本市の課題解決を見据えた具体的な提案に向けて大変参考となった。  久慈市議会の会派自民クラブとの懇談会を実施した。 個々により、タブレットやパソコンといった機種の自由度の選択も出来る体制を取られている事が特徴的ではあったが、その事により市民へも個々の得意な方法を用いた情報提供が可能となっていた。  規約によるルール決めも大切な事とは考えるが、議員の資質を信じ様々な利用の体制を認める事で、より効率的で先進的な活用方法を進められる可能性を感じた。

# 会派視察日程表

(令和4年4月21日～令和4年4月22日)

年月日	時刻	行程
令和4年4月21日 (木)	11:00 11:00～13:30	滝沢市役所集合 滝沢市役所⇒久慈市役所 <自家用車> (東北自動車道/八戸自動車道 経由)
	13:30～15:30	<b>【昼食】</b> <b>視察 岩手県 久慈市議会</b> <b>「タブレット端末の活用について」等</b>  久慈市役所⇒ホテル <自家用車>  <b>【宿泊】</b> 「久慈第一ホテル」
令和4年4月22日 (金)	9:40～ 9:50	ホテル⇒久慈市役所
	10:00～12:00	<b>会派懇談会 等</b>  <b>【昼食】</b>
	13:30～16:00	久慈市内⇒滝沢市役所 <自家用車> (八戸自動車道/東北自動車道 経由)

令和4年12月14日

滝沢市議会議長 日向 清一 様

会 派 名 滝政会  
代表者名 角掛 邦彦

政務活動（~~調査研究~~・研修・要請陳情等）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究~~・研修・要請陳情等）を実施したので、報告します。

記

- 1 期日  
令和4年11月17日（木） から 令和4年11月18日（金） まで
- 2 活動場所  
①全国町村議員会館（11月17日）  
②衆議院議員第2会館、参議院議員会館、財務省（11月18日）
- 3 参加者  
角掛邦彦、日向清一、稲荷場裕、井上仁
- 4 活動内容  
別紙のとおり

# 政務活動シート

調査主体: 滝政会

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ <b>研修</b> ・ <b>要請陳情等</b>
活動の理由 及び その目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の課題と捉えている道路整備・維持管理に係る財政支援の充実や子育て支援策の充実強化等について地元選出国會議員への要望を行うものである。</li> <li>議会改革を進めるにあたり、議会からの政策サイクルをどのように構築していくのか先進議会の事例や議会アドバイザー江藤教授の講話に学び本議会の議会サイクル構築に向けて研修を行うものである。</li> </ul>
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実施日 令和4年11月17日(木)～令和4年11月18日(金)</li> <li>●場所 全国町村議員会館(11月17日) 衆議院議員第2会館・参議院議員会館・財務省(11月18日)</li> <li>●内容 研修 1 「議会からの政策サイクル」を構築する 可児市議會議員 川上文浩氏 会津若松市議會議員 松崎新氏  2 「議会からの政策サイクル」とは何か  要望 衆議院議員:藤原隆、庄司賢一、 参議院議員:横山信一、広瀬めぐみ 財務大臣:鈴木俊一</li> </ul>
活動成果	<p>特記事項</p> <p><b>研修:</b> <u>可児市議会(川上 文浩氏)</u> 広聴機能の充実⇒議会報告会、委員会と市民との懇談会、高校生議会の開催 広報機能の活用⇒FMラジオ放送、CATV番組制作常任委員会の充実⇒委員会から代表質問、会期前委員会、一般質問から所管事務調査 議会運営サイクル⇒議長マニフェスト(4年間)前期2年ごとに提言し、委員会では継続審議(調査) <u>会津若松市議会(松崎新氏)</u> 新たな政策サイクルの制度設計⇒・予算決算委員会に向けた審査の準備として、総計・個別計画・事務事業の評価と抽出論点 ・市民との意見交換会による地区別テーマ(政策の掘り下げ)分野別意見交換会(調査・研究を深める)</p> <p><b>要望:</b> 鈴木俊一財務大臣を始め自民党県選出・公明党国會議員へ当市の課題並びに国の制度等への見直し等について6項目要望した。</p> <p>所感</p> <p>本市議会の目指す議会サイクルにおいて、議会報告会・市民議会・市民懇談会等において、決算審査と予算審査を連動させているところは当議会が進めている方向性は、妥当であった。江藤俊昭教授・可児市議会、会津若松市議会の先進事例を当議会も意見交換会等を要請し、議会サイクルの本質を学ぶべきと思う。</p> <p>要望活動においては、鈴木俊一財務大臣を始め自民党県選出国會議員並びに公明党の議員の本人及び衆参議員会館の事務所において、本市の実情を理解いただいた。今後も、要望活動を通じ、緊密な連携を図りながら、市民の福祉の向上に努めるとともに、次年度予算編成において要望が進むことを期待する。</p>

研修・要望日程

11月17日

盛岡発 10:50 (はやぶさ 16号) → 東京着 13:04 → 有楽町駅 → (タクシー移動)

全国町村議員会館

研修 14:00~17:00 (全国町村議員会館) 東京都千代田区一番町 25番地

→ ホテル (タクシー移動)

宿泊 東急ステイ四谷 (東京都新宿区四谷 2-1-3)

11月18日

ホテル発 9:00 (タクシー移動) → 衆議院議員第2会館・参議院会館 (タクシー移動)

→ 財務省 → 地下鉄丸ノ内線永田町 → 東京

東京駅発 16:20 (はやぶさ 35号) → 盛岡駅着 18:32